

熊本市長 大西一史様

立野ダムについての住民説明会開催の要請

白川流域の住民が、いろんな立場を超えて、それぞれの地域に、「白川の安全と立野ダム」について考え、行動する「会」をつくりました。

白川流域のそれぞれの「会」が、一堂に会し、去る2月24日、互いにつながりあい、交流し、力を合わせるために、「白川の安全と立野ダムを考える流域住民連絡会」(流域連絡会)を結成しました。

「流域連絡会」の活動として、

- ①国・県・流域市町村に対して、立野ダム工事は一旦中止し、説明会を地域ごとに開催することを求める。
- ②「白川の安全と立野ダム」についての学習、宣伝、一致点での行動などに取り組む。
- ③さらに多くの地域で「住民の会」が誕生し、交流と連帯の輪が広がるために力を尽くすことを全会一致で確認しました。

立野ダムは、住民の生命と財産にかかわる大きな問題でありながら、その建設計画について、多くの住民が、詳しい説明を聞き、意見を述べる機会がありませんでした。

税金を使う公共事業は、住民参加で、住民の便益にそうものであるべきです。

「最大受益地」とされる熊本市で、熊本市主催の「立野ダムについての住民説明会」を、ぜひとも、開催していただきますよう要請いたします。

2018年3月23日

白川の安全と立野ダムを考える流域住民連絡会
白川の安全と立野ダムを考える江南・江原・藤園の会
白川・渡鹿の会
立野ダムを考える中央区の会
白川・渡鹿の会
白川の安全と立野ダムを考える北区の会
白川の安全と立野ダムを考える菊陽の会
立野ダムを考える大津の会・準備会
南阿蘇の自然を守り隊